

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第204号

発行日 2018年12月1日発行

11月15日 東京都産業廃棄物協会 女性部様ご来社

皆さまこんにちは、社長の近藤です。11月15日に一般社団法人東京都産業廃棄物協会女性部部員22名にご来社頂きました。目的として、「産業廃棄物の適正処理の参考とするため、国内の代表的な処理施設を見学し学ぶ」ということで、経営者及び幹部の皆様と様々な意見交換をさせて頂き、私も皆さんから沢山のパワーを頂きました。今回は女性部ということで、当然ですが全員女性です(笑)冒頭で会社説明をさせて頂きましたが、これが何とも言えないくらい、皆さん柔らかな表情で話を聞いて下さり、非常に話しやすかったです。聞いている姿勢も素晴らしく、自社の課題をどの様に解決していくかといった問題意識を持たれているので、一つ一つの取組みに対しても興味を持って話を聞いてくれました。こちら、その前面に出るパワーを受け止めて、少しでもお力になればと思い一生懸命話をさせて頂きました。

後日、参加された女性経営者の方からハガキが届きました。「素晴らしいリユース・リサイクルの仕組み、徹底した数値管理の方法など、すご

い！という感嘆の声が漏れ聞こえておりました。私どもにこのような素晴らしい機会をいただき、本当にありがとうございました。」という内容で、受け取った私もとても嬉しく、また励まされるお言葉でした。

この業界では女性が表に立つということがまだまだ少ないですが、このご時世、女性が積極的に前に出て学ぶ姿勢が増えてきたように感じます。

弊社でも女性の積極的な意見や行動は年々向上している様に感じますし、やはり女性特有の周りを包み込む温かさが会社を引き立ててくれていると思います。男性、女性を比較する必要は全くありませんが、我々男性も女性の持つ継続力、包み込み力といった素晴らしいスキルを学び、共に成長していきたいと思っています。





金沢武士団（サムライズ）試合観戦

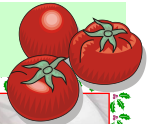


みなさんこんにちは、国内部品課の松川です。先日、石川県のバスケットボールチーム「金沢武士団」の試合を観戦してきました。対戦相手は香川ファイブアローズです。今シーズンの成績が振るわない両チームからすると、負けられない1戦です。私たちが観戦した席は” 戦国シート” といわれるコートに一番近い席で、臨場感をとても感じることができました。（弊社は特別に招待券をいただき、最前席で観戦をすることができました。）金沢武士団様、ありがとうございました。

プロのバスケットボールの試合を見るのが初めてだったのですが、間近で観る迫力あるプレーと会場全体で盛りあがっていた応援で、とても楽しくあっという間の2時間でした。点差があまりなかったのが最後までドキドキしましたが、無事勝利し、最後は選手1人1人とハイタッチもでき選手達を身近に感じる事ができました。また機会があれば応援に行きたいです！



農業の取り組み ～農業事業部より～ 【❄冬支度❄ パート2 !!】



お客様に美味しいトマトをお届けし食卓を笑顔にして喜んでいただく！という決意を新たにした会宝農園のメンバー達。新しく羽咋市で自然栽培でトマトを育てるプロジェクトを推進させるために、熊本県のトマト栽培農家さんの視察に行き参りました。先進農家さんが安定して生産できるように導入したシステムなどを見学することができ、目からウロコの連続の視察となりました！！

さて、早いもので今年も残り1カ月そして、冬が到来します。先月の会宝通信では、通年栽培に取り組む会宝農園の強い味方「廃油温風機」を清掃したことをお伝えしました。11月から本格的に温風機を稼働させています。

11月中旬には温風機メーカーのご担当者にご来園いただきました。機器の状態を改めてチェックしてもらうことで、順調な稼働につなげて行くためです。これからますます、寒さ増してきますが、温風機の手も借りながら、いつも以上に愛情を込めて、この冬も美味しいトマト作りに汗を流して行きます！

（担当：田中）



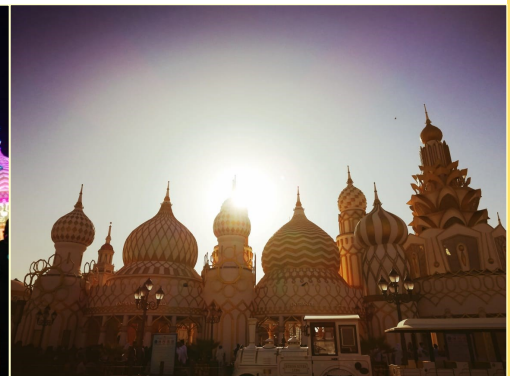
☆当社では自動車をリサイクルする際に廃油が回収されます。それを熱源としてハウスを温めているのです！まさに資源の循環！そんな地球環境にも優しいハウスで育ったしあわせのトマトはいかがですか？

【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://agribalance.jp/>



皆さまこんにちは、Kaiho Middle Eastの畳谷です。今回は私が休日を利用して【世界一周旅行の体験】をしてきた話をレポートします！

KMEの従業員から「絶対に行った方がいい」と勧められたそこは…ドバイにある冬季限定の万博テーマパークでした。世界75カ国以上が参加しており、各国の巨大なパビリオンやレストラン、50種を超えるアトラクション、各国から日替わりのショーもある野外のテーマパークで、毎年バージョンアップを繰り返し、今年で23回目の開催とのことでした。「暑い国ならではの」と思ったのは、夏季の4月中旬から10月末まではクローズしていて、開園時間はなんと夕方の16時～24時(曜日により25時)という比較的歩きやすく涼しい夜間のみ営業のところですよ。驚くべきは入場料が約480円と、ドバイの物価に比べてかなり格安であり、ワンコイン以下で気軽に遊びに行けました。国名がついた巨大なパビリオンが点在し、世界各国の地元の食料、衣装、手工芸品、お土産、舞台ショーと見るもの観るものに興味が尽きません。中国の綿織物、シリアのナッツ、イエメンの蜂蜜、イランのカーペット、モロッコの家具、といった風です。小さな屋台もたくさんあり、チュロス、ケバブ、トルコアイス、たこ焼きなど各国の名物が縁日感覚で味わえました。ドバイの世界一高いビルブルジュカリファや、ロンドンの時計台、イタリアのピサの斜塔、アメリカの自由の女神、エジプトのスフィンクスといった各国の建築物もギュッと濃縮されていて、世界中の文化や伝統品に触れられたことが、世界一周旅行の疑似体験をしているようでした。こんなにもまとめて異国感、異文化を味わうことができたのは貴重な体験だったと思います。もしアラブ首長国連邦へ旅行される際は、11月～4月上旬の夜だけですが、ここ【グローバルビレッジ】をお勧めします。



今月のパチリ☆

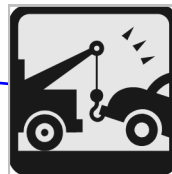


こんにちは。12月に入り忙しい雰囲気になってきました。そして弊社は一年を締めくくる忘年会が12月7日にあります。昨年からの忘年会の幹事はくじ引きで決め、今年はその7名で準備を行ないます。幹事たちは早い時期から終業後に集まって、料理内容、出し物、景品など、楽しい忘年会にしようといろいろとアイディアを出して進めています。今年の場所は金沢市内のお洒落なレストランです。

バイヤーさんも参加で総勢75名になります。みんな仕事から離れた顔(^^)と宴会気分と、そして美味しい食事と飲み物で今年も大いに大いに盛り上がりそうです。(担当：宮村)



相場情報 ～生産部より～



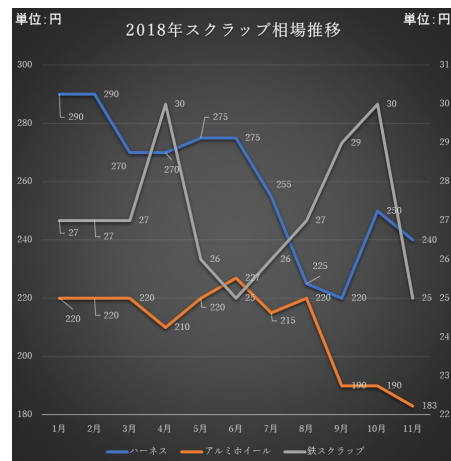
2018年11月実績

入庫台数 894台

処理台数 960台

こんにちは。会宝産業の山口です。毎年11月半ばから12月に掛けて風が強く吹いて雷が鳴り、そのあと霰が降ります。北陸ではこんな天候を「鰯起こし（ぶりおこし）」と呼んでいます。冬の訪れを肌身で感じる季節となりました。由来としては、この時期に日本海を回遊している寒鰯が、初冬の雷と合わせて獲れ始めることから、漁師が網を「起こす」というのと、寝ている鰯を「起こす」という意味をかけて「鰯起こし」と言われているそうです。

さて、前置きが長くなりましたが相場はというと・・・自動車リサイクル促進センターによると、廃車の引取台数は2カ月ぶりに前年同月を上回る好調さを見せておりますが、鉄に関しては輸出の成約不振から、国内では急な価格の下落が続きました。しかし、これは国内相場がもともと輸出値に対して高い傾向があり、今回の下落はいわば「調整下げ」との見方が妥当のようです。しかし、現状では先安観が強くスクラップの需給双方上げの気配は感じられないようです。



今月のピックアップ ～ 2018 ツエーゲン金沢 シーズン報告会 ～

11月22日に行われた、ツエーゲン金沢シーズン報告会に行ってきました。日頃ともにチームを応援するスポンサー企業様と交流を深め、チームの報告を聞いて参りました。

今シーズンは、シーズン最多である55の勝ち点をあげたツエーゲン金沢でしたが、柳下監督の冒頭のコメントは、「今年は悔しいシーズンでした」と始まりました。それは試合内容が良かっただけに、もっと勝ち点を積み重ねられたと言う気持ちでした。

過去にJ1でも指揮をとり、ジュビロ磐田を指揮した時にはナビスコカップのタイトルも取った監督から、そのようなコメントを聞くと、ますます来年が楽しみになります。（監督は既に契約更新をされました） また、今年は総勢700人の参加者の中で、お子さんの姿が多く見られました。ツエーゲン金

沢が地域に浸透してきた証だと感じました。弊社も微力ながら、今後も精一杯応援させていただきます。

（担当：佐藤）



会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課（車両引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

